

第 18 回薬物乱用防止教育研修会報告 渡辺眞美子

日時 平成 21 年 8 月 22 日(土) 場所 国士館大学世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎 B 201

参加者 学校薬剤師 49 名 大学関係者 11 名 教諭 13 名 行政関係者 13 名 計 86 名

1. 開会式 日学薬田中会長

くすり教育が学習指導要綱に掲載され学習指導が行われます。

新型インフルエンザが流行期に入り、新学期に蔓延しないよう対策が必要
若林国士館大学学長

100 周年(2017 年)記念事業の一環として昨年 2 月新校舎が落成し、CO2
削減、福利厚生、地元への還元等開かれた大学を目指し、ここで開催される。

6 月当大学も学生の大麻所持が発見され、大学に大麻等薬物防止専門委員会
が設置された。

2. 研究講演 現代における薬物乱用問題(大麻を中心として)

医療法人せのがわ KONUMA 記念広島薬物依存研究所所長 小沼杏坪

大学生等大麻の使用が増加し、シンナーが減ってきている。欧米では大麻は入門薬に
なり、日本もその傾向にある。

二世世代にわたる「暖衣飽食の社会」がもたらした子供たちのこころの変化が影響して
いる。薬物依存者は家族にも依存している。

3. 教育講演 青少年の危険行動と行動変容を促す教育手法

財団法人 日本学校保健会 並木茂夫

自分の力に自信が無い、友達の中でいばる、友達と仲良く出来ない等生活能力の低下、
経験不足、意志決定能力・目標設定能力・コミュニケーション能力・ストレス対処能力
等が不足している。さらに社会のもつ教育力の低下、子どもたちの自尊感情を高める働
きかけが少ない。学校教育において「生きる」ことの本質を捉えるための正しい知識を
獲得することと、適切な意思決定や正しい行動選択ができる「心の能力」(ライフスキ
ル)を獲得していくことが必要である。

4. 基調講演 薬物事犯の現状と対策 - 乱用される薬物と薬物乱用防止の動向 -

元厚生労働省関東信越厚生局麻薬取締部横浜分室長 浦上 厚

明治 18 年長井長義がエフェドリンを発見し、覚醒剤のアンフェタミンの合成に成功
された。

覚せい剤、大麻等薬物の密売場所は、1.コンビニエンスストア 2.ゲームセンター

3.カラオケボックス。誘われるのは、1.友人、親友 2.先輩と後輩の間柄である。

誘われたときの断り方は短い言葉で強い調子で明確に拒否の意思を示して下さい。例
えば「薬はいやだ」「中毒になる」「廃人になる」「麻薬は怖い」「警察に捕まる」と思い
つく限りの言葉で拒否の意思を示してください。それで相手が納得せず、危険な状態に
なった場合はもうその場から逃げだすしかありません。何とかして逃げ出してください。

明るい方に逃げなさい。 広い方へ逃げなさい。 人の声がする方へ逃げなさい。

5. 実践報告

小学生における薬物乱用防止教育の取り組み

～自分の課題として取り組ませる指導と児童相互の学び合い～

広島市立鈴帳小学校教頭 岡本弘文

見えてきた問題では「薬物乱用」について自分のこととして捉えていない。
薬物乱用の根絶を目指してどのように取り組めばよいか

さいたま市立大久保中学校教諭 大内葉子

さいたま市では平成 15 年度より、子供たちの健全育成を目指した生徒指導の総合的・計画的なプラン「子ども潤いプラン」を策定し、実施されてこられた。『人間関係プログラム』の取り組みと連携して、薬物乱用の根絶を目指している。

実践報告「薬物乱用の根絶を目指してどのように取り組めばよいか」

～小・中・高の関連性を高めるために～

東京都立青山高等学校 松井賢一

「私の問題」としてとらえたり、社会的な問題であるといった認識をもって「興味・関心」を広げたりすること、また、いけないとは分かっているが好ましくない行動を選択してしまう背景や要因を考察することによって「思考・判断」力を伸ばしていきたい。

薬物乱用は絶対にしないという決意表明を授業で展開する。

最近の高校生に共通することは 1.年々子どもっぽくなっている？ 2.姿勢が悪い？
3.遊びを通じた創造力が低下？

薬物乱用防止教育における八王子学校薬剤師の取り組み

八王子学校薬剤師会 薬物専門講師研究班 高橋たつ子

学校薬剤師全員が担当校や地域で啓発教育活動が担えるようになるために、また、薬物乱用防止教育の意味ある成果に少しでも貢献できるよう、平成 20 年 4 月に「薬物専門講師研究班」(18 名)を立ち上げました。

6. 意見交換

京都府学校薬剤師

Q.薬剤師が学校現場に入っていくことに関して問題は無いかな？

A.指導者リストに有り、専門的な立場(くすり教育、喫煙防止等)が学校薬剤師の職務になっている。子供たちには専門家が来られると興味を持ち、理解度高まる。

栃木県学校薬剤師

くすりの正しい使い方を教諭と薬剤師が指導している。

琉球大学職員(学校薬剤師)

大学生は 1.本を読まない 2.インターネット利用 3.物事の正しい判断が出来ない。

大学の敷地内は禁煙場であるが、違法薬物に対して一貫した方針が無いので、小学校から大学生まで一貫したプログラムが必要である。